

静岡市議会では、毎年2月定例議会においてのみ代表質問を行っていましたが、9月議会より試行的に代表質問を行うこととなりました。11月議会では、小山悟議員が会派を代表し、新型コロナ関連対策、救急医療対策、教育課題について質問を行いました。



新型コロナ関連対策について

日本国内では新規感染者数もかなり少なくなって来ましたが、今後もコロナへの対策は継続強化しておく必要があります。今後の感染拡大に備え、病床及び宿泊療養施設の確保、自宅療養者への支援などの医療体制の強化が必要と考えます。

Q 医療体制の強化について市はどのように対応していきますか。

A 中等度以上の患者のための病床及び軽症者のための宿泊療養施設の確保については、県が主体的に進めていますが、患者発生状況に合わせ、確保病床を段階的に増やすとともに、市内の宿泊療養施設に入院待機ステーションを併設し必要な病床数を確保すると伺っています。

自宅療養者への対応については、医師による健康観察を行う「在宅ドクターサポート事業」の協力医療機関を増やすことなどにより、健康観察の体制を充実していくほか、入院先の調整や、重症化リスクのある方への中和抗体療法の実施について、保健所を介さず、医療機関同士で調整することにより、迅速かつ確実な対応ができるように進めていきます。

Q 経済回復に向けて、静岡市の観光業を今後どのようにして支えていきますか。

A 新型コロナの影響で落ち込んだ観光業を反転攻勢に転じる支援を行わなければなりません。5大構想に掲げる「歴史文化の拠点づくり」の中で、観光客の滞在時間を延ばし、宿泊者数の増加につなげる取組みとして進めていきます。「歴史文化の拠点づくり」の核となる歴史博物館、駿府城天守台跡地の発掘現場を野外展示場として活かす整備や、ライトアップなども進めていきます。

また、歴史博物館のグランドオープンと同時に始まるNHK大河ドラマ「どうする家康」の放送に合わせ、大河ドラマ館を設置し、観光業の活性化につなげていきます。

小学校高学年教科担任制について

Q 小学校高学年教科担任制について、静岡市の現状と今後についてどのように考えていますか。

A 教科担任制は、専門性の高い教科指導を行うとともに、教員の授業時間数が軽減にもつながる重要な施策の1つです。現在、静岡型小中一貫教育のねらいの1つであるグローバル人材育成につながる英語力の向上に向け、小学校の外国語の授業で専科教員による教科担任制を進めています。国に対して専科教員の増員を要求するとともに、市としても人材確保に努めていくなど、全小学校で専科教員による外国語の授業が実施できるようにしていきます。また、あわせて他教科への拡充も検討し、教育の質の充実と教員の多忙解消につなげていきます。



宮城島史人

Q: 両河内新スマート IC の新設を受け両河内地区の交流人口の増加に向け、どのように魅力を高めていくか。

A: 両河内地区には豊富な農産物、自然豊かな農村の景観など多彩な資源を有しており、これらを活かすために、お茶ツーリズムへの支援や農家民宿の開業支援により、両河内の自然や豊富な農産物を体感していただくアクティビティの充実を図るなど、地域資源の磨き上げを推進していく。

また清水森林公園「やすらぎの森」と清水西里温泉「やませみの湯」は代表的な交流施設であり、近隣には「自然の家」が再整備される予定であり、首都圏や中京圏、甲信越地方へのプロモーションにより誘客を進めていく。

志政会 しせいikai だより

令和3年12月発行
第26号
発行/静岡市議会 志政会
編集/志政会 広報部
〒420-8602
静岡市葵区追手町5番1号
TEL 054-254-2111
(内4505)
FAX 054-653-3412

令和4年度当初予算へ政策提言

志政会は11月8日、市長に対し令和4年度当初予算への政策提言を行いました。

長引く新型コロナウイルスの影響により市税等の税収が厳しくなり、安定した財政運営には時間がかかると思われます。5大構想などの公共投資が計画されていますが、アセットマネジメントの見直しや行財政改革の推進など、政策遂行のメリハリ



が必要です。提言書では、ウィズコロナ・アフターコロナへの対応や行財政改革、アセットマネジメントの推進、企業誘致・留置対策、教員の多忙化解消等を要望しました。(下記、一部抜粋。詳細は、会派ホームページ <http://s-shiseikai.sakuraweb.ne.jp> に掲載しています。)

I 新型コロナウイルス関連対策

1. ウィズコロナ・アフターコロナへの対応

(1) 新型コロナウイルスの医療体制強化

- ① 病床及び療養施設確保などの医療体制再構築
- ② やむを得ず自宅療養・待機となった方へのガイドブックの提供を含めた安心安全な健康観察システムの構築
- ③ 後遺症で苦しむ市民に向けた相談窓口及び医療制の構築

(2) アフターコロナへを見据えた経済対策

- ① テレワークの普及や定着に向けた取り組み推進
- ② ワクチンパスポートのデジタル化への対応、速やかに発給できる体制づくり
- ③ 中小企業におけるデジタル化の推進
- ④ 国・県・市からの企業向け支援メニューが検索・申請ができるポータルサイトの導入

II 自治体経営の基盤強化

1. 自治体経営体質強化

(1) 行財政改革

- ① ICTの利活用に向けた環境の整備
- ② 業務効率向上への取組みの検討及び計画策定

(2) アセットマネジメントの推進

- ① アセットマネジメント推進のための庁内体制の確立
- ② 市営住宅の適正管理
- ③ 民間提案型のPFIの推進

2. 重点事業計画等の策定

(1) 清水みなとまちづくりリグランドデザインの具現化

- (2) 次世代型エネルギー推進 袖師地区
- (3) 清水地区医療体制

・清水区の医療体制の具体的なビジョンの策定と課題解決に向けた対策強化



III 安心・安全

1. 健康・福祉

(1) 高齢者が生きがいを持ち、地域で自分らしい生活を送ることができる長寿社会

- ・高齢者がICT化に親しむことのできる支援並びに環境整備



(2) 障がいの有無に関わらず地域で共に暮らすことのできる社会

- ・民間企業への就労支援事業所の活動情報発信とともに、市民への情報発信強化

2. 防災・消防

(1) 消防力の更なる向上

(2) 大規模災害への備え

- ① 市が策定しているBCPの計画見直し実施予算の確保、訓練の実施
- ② 専門家派遣を含めた各自治会の避難所運営マニュアル策定などを支援すること
- ③ 被災者支援システムの導入



(3) 防潮堤整備の早期実現に向け静岡県への要請

3. 生活・環境

(1) 脱炭素社会への取り組み

- ・カーボンニュートラルの実現に向けた市としての方針・戦略・実施計画の策定

IV ひと

1. 文化・スポーツ

(1) 清水エスパルス新スタジアム

- ・清水エスパルス新スタジアムの建設促進

(2) 全国規模のスポーツ大会誘致と合宿等誘致に向けた受入体制の整備



2. 子ども・教育

(1) 子育て支援策の充実

- ・放課後児童クラブ待機児童ゼロの実現

(2) 小中学校関連施設の整備推進

- ① 校内敷地全域に対応するWi-Fi環境整備及びICT支援員の配置拡大



- ② 特別教室、体育館への空調機設置

(3) 教員の多忙化解消等への対応

- ① スクールサポートスタッフの時間拡大
- ② 特別支援教育支援員の拡充（市単独での人的配置）

(4) 教育の質の向上と教員確保

- ・外国語教育や小学校高学年教科担任制に対応するための専科教員の配置拡大

(5) 発達早期支援事業の推進

- ・より多くの子どもの早期発見・早期介入につなげるため、「あそびのひろば」と「ばすてるひろば」の受入れ人数の拡大

VI まち

1. 都市・交通

(1) 自転車等で市内を観光できる走行空間整備

- ① 自転車関連死亡事故発生箇所への安全対策強化
- ② 太平洋岸自転車道をはじめ、市内の自転車道をさらに快適空間となるように整備を推進すること
- ③ 観光地等の回遊性向上のために、小型モビリティを活用すること



(2) 交通弱者、買い物弱者対策の推進

- ・効率的・継続性を重視し地域コミュニティバスの運用を推進



(3) 大坪新駅の設置

- ・新駅設置に向け、必要施策の予算措置と事業者との協議スピードを加速させること。

(4) 国道一号線南北道路の整備促進

(5) 日の出押切線の早期開通

2. 社会基盤

(1) 中部横断自動車道開通に伴う取り組み

- ① 中部横断自動車道開通を活用した観光・清水港取扱貨物増加戦略の策定
- ② 両河内スマートICのまちづくりデザイン策定

V 賑わい・活気

1. 観光・交流

(1) 観光誘客の促進

- ① 観光地における公共交通の連続性の向上
- ② 観光ボランティアの拡充と各観光スポットのストーリー性の充実
- ③ 2023年放送予定の大河ドラマを見据えた観光戦略を策定すること



2. 商工・物流/産業経済

(1) 中小企業支援プラットフォームの充実

- ① 静岡市中小企業・小規模企業振興条例に基づき実施した意見聴取した事項の具現化
- ② マイナンバーカード普及促進と連携させた市独自の消費喚起対策



(2) 企業誘致・留置対策

- ① 高規格道路等を活用した新たな工業団地の創出
- ② 企業立地に関する助成事業の推進

(3) 産学連携による新産業・新事業創出の促進

- ・地域企業による産学連携、新産業創出のため新産業開発振興機構への助成継続

(4) 静岡連携BCP行動指針の策定

3回目のワクチン接種が始まりました（R3年12月現在）

今後の感染急拡大に備え、3回目のワクチン接種が始まりました。3回目接種は原則、2回目接種を終了された方（54万人）のうち、概ね8ヶ月以上経過した人が対象。（国の方針やワクチン供給状況により変更となる場合があります）令和3年12月1日から医療従事者の接種が始まっておりますが、一般の方は、2月中旬から高齢者施設に入所中の方などから接種を開始する予定です。令和3年度中に約14万5,000人の接種を見込んでいます。



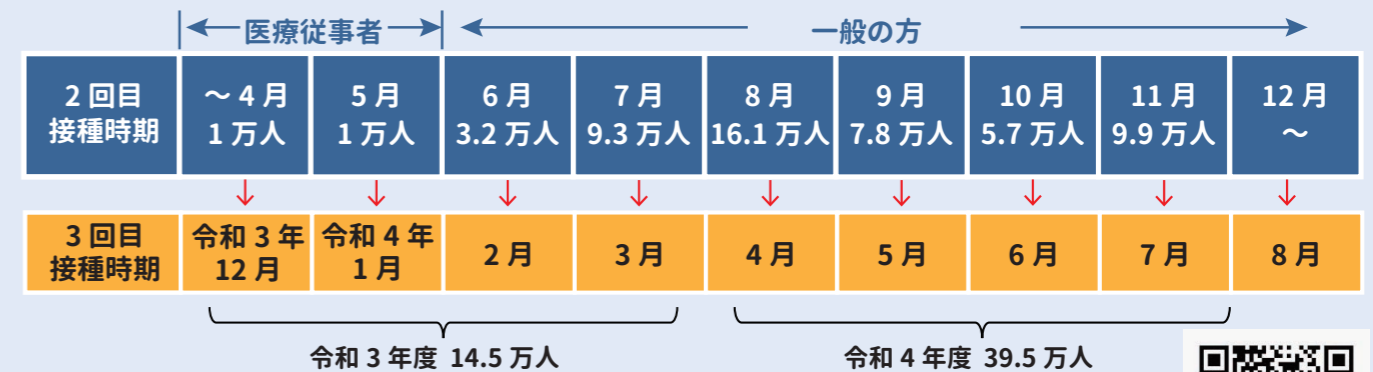
【医療従事者】（2万人） 接種開始時期：令和3年12月1日から

【一般の方】（52万人）

接種券発送開始時期：1月中旬から2回目の接種時期に応じ、概ね1ヶ月前に順次送付（予約の集中をさけるため、分割発送を検討中です）

接種開始時期：高齢者施設に入所中の方など早い方で2月中旬から

【接種時期の目安（R3.12月現在）】*国の方針やワクチン供給状況により、変更となる場合があります。



*静岡市公式LINEアカウントでは、最新のワクチン情報の他、市の重要な情報を手に入れることができます。まだ登録がお済みでない方は、QRコードから是非登録をしてみてください。

静岡市公式LINEアカウントQRコード

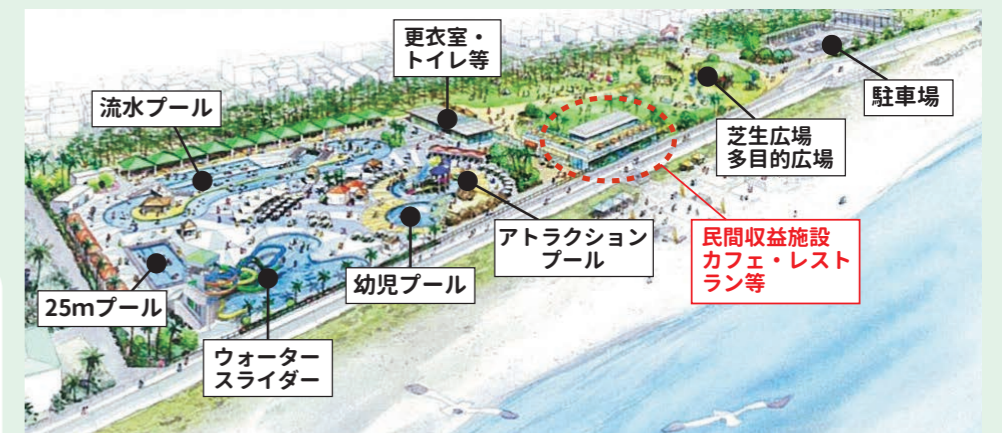


大浜公園がリニューアルされます



大浜公園の整備に着手するため、11月議会において、関連事業費が債務負担行為として盛り込まれました。総事業費は23億円超。民間資金活用によるPFIの手法を採用し、令和3年度末に事業者を公募します。

カフェやレストランなどの収益施設も整備し、民間のアイデアを活かして、プールのリニューアルや駐車場整備を進めていきます。プールの営業は夏のみですが、公園には芝生広場やイベント開催が可能な多目的広場を設け、年間を通じて賑わう公園を目指していきます。



【スケジュール】

R3年度末 事業者公募開始

R4~7年度 再整備

R7年7月 供用開始

リニューアル整備イメージ（今後事業者の提案に基づき、協議により決定されます）